

LOGO GUIDELINE

はじめに	2
コンセプト	3
カラー設定	4
コンビネーションシステム	5
推奨保護エリア	7
ロゴマーク使用例	8
禁止事項	9



はじめに

この使用規定では、広告・DM・カタログ・WebサイトなどにおけるIGAS2022シンボルマーク&ロゴタイプの取扱いについて説明しています。

これらのシンボルマークおよびロゴタイプは、「IGAS2022」を一目で認知されるアイコンとして機能するように定めてあります。そのためにも、このIGAS2022シンボルマーク&ロゴタイプの統一イメージを損なうことがないよう使用規定を尊重していただき、適切なご使用をお願いします。

IGAS2022シンボルマーク&ロゴタイプ 利用条件

IGAS2022シンボルマーク&ロゴタイプは、(一社)日本印刷産業機械工業会IGAS事務局による推薦・認定・保証などを表す「認証」ではありません。推薦・認定・保証などを表す「認証」であるような誤解を与える方法では使用できません。

IGAS2022シンボルマーク&ロゴタイプは、企業や専門性を特徴づける、またはそのような誤解を与える方法では使用できません。

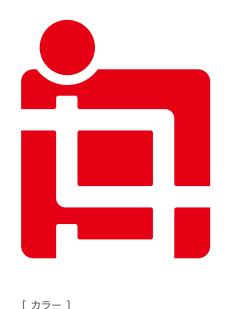
ロゴマークは、当使用規定を必ず参照の上、適切なご使用をお願いいたします。

コンセプト

●シンボルマーク

IGASで結集するテクノロジーとソリューション

シンボルマークは、IGASの理念や考え方を視覚的に記号化したものであり、イメージの核となるものです。 シンボルマークの縦、横に交差し突き抜けていくラインは、テクノロジーとソリューションを結集して印 刷業界のイノベーションを提案するIGASをイメージしており、「i」「g」「a」「s」のそれぞれのアルファベットを 表現しています。また、「i」の飛び出した球体は、印刷業界の力強い未来を表しています。





[モノトーン]

●ロゴタイプ

シンボルマークとともに、アイコンの役割を果たします。シンボルマークと組み合わせることで、より効果的に機能します。

IGAS2022

IGAS2022
INTERNATIONAL GRAPHIC ARTS SHOW

IGAS2022
INTERNATIONAL GRAPHIC ARTS SHOW
11.24ITHUI-28 [MONI, 2022 | TOKYO BIG SIGHT 陳東ビックサイト

[1行] [2行] [3行]

カラー設定

●カラー基本色(プロセスカラー掛け合わせ)





0%

●モノトーン(または特色)







※特色が2色以上の場合、濃度が高い方を使用します。

●ネガ使用

シンボルマーク及びロゴタイプが見えにくい背景に配置する場合は、白抜きで表示することができます。

[カラー表示の場合]

カラー基本色が最優先ですが補色関係になるなど、 判別が悪くなる場合。

IGAS2022
INTERNATIONAL GRAPHIC ARTS SHOW

[モノトーン表示の場合]

背景が濃いアミになる場合。



コンビネーションシステム

IGAS2022シンボルマーク&ロゴタイプのコンビネーションシステムは、主として印刷物等で企業等のIGAS出展をアピールする際に用いるためのロゴマークパターン集です。

これら、シンボルマーク&ロゴタイプの組み合わせを以下のプロポーションで定めました。いずれも、シンボルマークとロゴタイプのプロポーションを崩さず、以下に定める最小使用サイズを遵守してご使用ください。

●Aタイプ

特別に掲載スペースやサイズに制限がない場合、[Aタイプ]の使用を推奨します。

[A-1]





[A-2]





[A-3]





コンビネーションシステム

●Bタイプ

Aタイプでの掲載が難しいときに掲載スペースや媒体に応じて使用してください。







[B-3]





コンビネーションシステム以外の使用方法

デザイン上のやむを得無い理由などで上記に定めたコンビネーションシステム以外の使用方法する場合、シンボルマーク&ロゴタイプの視認性と統一イメージを保ちつつ、IGAS事務局の確認と許可を得た上での使用を認めます。

IGAS2022 LOGO GUIDELINE

推奨保護エリア

シンボルマーク及びロゴタイプが他のオブジェクトやテキストに紛れたり影響を受けて印象が変わって しまわないように保護エリアを設けることを推奨します。掲載する際、出来る限り下記のスペースのエリア を余白として保つにようにしてください。

●Aタイプ

シンボルマークの ● の直径を基準として、 〈 左右と下部は直径の1/1 〉〈 上部は直径の1/2 〉の スペースを推奨保護エリアとします。





※[A-1]~[A-3]すべて共通です。

●Bタイプ

シンボルマークの ● の直径を基準として、 〈 左右と下部は直径の1/2 〉〈 上部は直径の1/4 〉の スペースを推奨保護エリアとします。



※[B-1]~[B-3]すべて共通です。



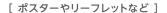
IGAS2022 LOGO GUIDELINE

ロゴマーク使用例

以下はIGAS2022シンボルマーク&ロゴタイプの使用例です。

配置場所は特に定めませんが、各ツールの主たる情報(製品内容・企業アピールなど)に対して「サブ情報」であることが認識できるようにレイアウトしてください。

また、以下はあくまで使用例になります。シンボルマーク&ロゴタイプを掲載するツールのサイズやデザインなどにより、コンビネーションシステムから適当なパターンを選択し、十分な視認性を確保しつつ最小使用サイズなどを守ってお使いください。このガイドラインで定める範囲外での使用になる場合、IGAS事務局までお問い合わせください。



[Webサイトなど]



禁止事項

以下は、IGAS2022シンボルマーク&ロゴタイプのコンビネーションシステム使用時の禁止事項です。 IGAS2022シンボルマーク&ロゴタイプの統一イメージを保持するため、以下のような使用方法は用いないでください。その他、シンボルマーク&ロゴタイプの視認性や統一イメージを著しく損なう使用方法は用いないでください。







[平体をかけること]

[長体をかけること]

[斜体をかけること]







[一部をトリミングすること]

[シンボルマークとロゴタイプの] プロポーション(比率・配置)の変更]

[社名や商品名と一体化させた配置]









[フチをつけること]

[部分的な色の変更や半調で使用すること]



[写真やテクスチャで抜くこと]



視認性を損なうような 背景の上に配置すること



[斜めでの配置]

※[A-1]~[A-3]、 [B-1]~[B-3]、 すべて共通です。 ●Aタイプ





il IGAS2022





in IGAS2022

●Bタイプ













●ネガ使用

